1. **デレク ワード=トンプソン, アンソニー P ウィットワース, 古屋 S. 玲 :** ワード-トンプソン&ウィットワース 星形成論―銀河進化における役割から惑星系の誕生まで, --- 翻訳 ---, 丸善出版, ISBN-13: 978-4621087367, 全404ページ, https://www.maruzen-publishing.co.jp/item/b294462.html,, 東京, 2016年6月.
2. **Ray S. Furuya *and* Yoshiaki Taniguchi :** A massive dense gas cloud close to the nucleus of the Seyfert galaxy NGC 1068, *Publications of the Astronomical Society of Japan,* **Vol.68,** *No.6,* 2016.
3. **Ray S. Furuya :** BISTRO (B-fields In STar forming Region Observations) -- A JCMT Large Program with the POL-2 and SCUBA-2 System, *Array Science Center Colloquium, National Radio Astronomical Observatory, Soccorro, NM, U.S.A.,* Soccorro, NM, U.S.A., Aug. 2016.
4. **古屋 S. 玲 :** 趣旨説明, *第6回国立天文台理論研究部シンポジウム「星形成を軸に俯瞰する磁場の役割とその観測的検証」,* 2016年11月.
5. **古屋 S. 玲 :** JCMT搭載サブミリ波偏波計POL-2を用いた星形成領域の網羅的観測(BISTRO)の進捗, *第6回国立天文台理論研究部シンポジウム「星形成を軸に俯瞰する磁場の役割とその観測的検証」,* 2016年11月.
6. **古屋 S. 玲 :** 天文学会キャリア支援委員会を知っていますか?, *2016年度宇宙電波懇談会シンポジウム「若手研究者の本音とシニア層の本音:研究の多様性と深さを今後も追求するために」, 於:国立天文台三鷹,* 2017年2月.
7. **大西 利和, 古屋 S. 玲 :** East Asian Observatory, *2016年度宇宙電波懇談会シンポジウム「若手研究者の本音とシニア層の本音:研究の多様性と深さを今後も追求するために」, 於:国立天文台三鷹,* 2017年2月.
8. **古屋 S. 玲 :** よくばり天文学者たちのよくばりプロジェクト【前編】, *アカデミスト・ジャーナル, https://academist-cf.com/journal/?p=1030,* 2016年6月.
9. **古屋 S. 玲 :** よくばり天文学者たちのよくばりプロジェクト【後編】, *アカデミスト・ジャーナル, https://academist-cf.com/journal/?p=1035,* 2016年6月.
10. **Ray S. Furuya *and* Derek Ward-Thompson :** B-fields In STar-forming Region Observations: BISTRO, *East Asian Observatory News, No.2,* 12-13, Hawaii, Jul. 2016.
11. **植野 美彦, 澤田 麻衣子, 田島 俊郎, 田中 克哉, 白山 靖彦, 川添 和義, 外輪 健一郎, 中村 嘉利, 古屋 S. 玲 :** 平成28年度 徳島大学 総合教育センターアドミッション部門 報告書, *平成28年度 徳島大学 総合教育センターアドミッション部門 報告書,* 2017年3月.